

保存版

# いじめのサイン 発見シート

監修 森田洋司氏 大阪府立大学准教授 いじめ防止基本方針策定推進委員会委員

多くの子どもたちが、だれにも相談できずにいる「いじめのこと」。言葉では伝えられなくても、「いじめ」があれば毎日の生活の中に、これまでとちがった行動や態度などが現れます。「いじめのサイン発見シート」を使ってふだんの生活とのちがいを確認してください。



## 朝 (登校前)

※チェック欄は2択、もしくは2人で出来るように2つあります。

- 朝起きてこない、布団からなかなか出ない。
- 朝になると体の具合が悪いと言い、学校を休みたがる。
- 遅刻や早退がふえた。
- 食欲がなくなったり、だまって食べるようになる。



## 夕 (下校後)

- ケータイ電話やメールの返信音におびえる。
- 勉強しなくなる。集中力がない。
- 家からお金を持ち出したり、必要以上のお金をはしがる。
- 遊びのなかで、笑われたり、からかわれたり、命令されている。
- 親しい友達と遊びに来ない、遊びに行かない。



お父さまの  
ようすは  
いかがですか？



## 夜間 (就寝後)

- 寝つきが悪かったり、夜醒れがあったりする日が続く。
- 学校で使う物や持ち物がなくなったり、こわれている。
- 教科書やノートにいやがらせのラクガキをされたり、やぶられたりしている。
- 履がよごれていたり、やぶれていたりする。



## 夜 (就寝前)

- 表情が暗く、家族との会話も少なくなった。
- ささいなことでもイライラしたり、物にあたったりする。
- 学校や友達の話種がへった。
- 自分の部屋に閉じこもる時間がふえた。
- パソコンやスマホをいつも気にしている。
- 理由をはっきり言わないアザやキズがある。

### ■「いじめ」をしていますか？

いじめのサインになっていると、次のようなサインが出ていることがあります。



- 言葉づかいが悪くなる。言うことをきかない人のことをばかにする。
- 買ったおぼえない物を持っている。
- ちえたお金以上のものを持っている。おこづかいでは買えないものを持っている。

### クラス替えなど環境の変化には特に注意が必要です。

4月はクラス替えで新しい友達ができるなど、子どもにとって環境が大きく変わる月です。学校生活を楽しく通わせる友達かできるかどうか、注意して見守る必要があります。また、転校などのタイミングにも注意してください。

### 休み明けの変化を見逃さないようにしましょう。

夏・冬休みの終わりごろから新学期が始まる時期に、登校をいやがったり、元気がなくなったりしていないか、子どものようすの変化に注意する必要があります。日曜日から月曜日にかけても同じです。

※チェック項目は参考例です。お父さまやお母さまの気持ちに合わせてご利用ください。

## 「あれ？」 もしかしてと 思ったら...

- 子どもにとって良き相談相手になってあげましょう。気持ちを受け入れてあげることが大切です。
- ようすがおかしくても、聞いてみたり、話を聞いてあげましょう。
- 何があっても「守り強く」「必ず助ける」ことを原則に伝えましょう。
- いじめている人が悪く、いじめられている人は悪くないと伝えましょう。
- 子どもに次のようなことは言わないようにしましょう。  
「無視しなさい」「大したことではない」「あなたにも悪いところがある」「いじめられるほうが悪い」「弱いらしいじめられる」

ご家族だけで悩まずに、心配なことは学校へ相談しましょう。

相談窓口

24時間子供SOSダイヤル

なやみいおう

24時間全国どこからでも悩みを相談することができます。  
☆平成28年4月より、通話料が無料になりました。

0120-0-78310